

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃ ~ 85℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃ ~ 60℃ (注2)	
	電 圧	AC 125 V		使用湿度範囲	40% ~ 80%	
	電 流	0.5 A		保存湿度範囲	40% ~ 70% (注2)	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) 以下で測定する。		45 mΩ以下	○	-
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV 以下、1 mA (DC または 1000 Hz) で測定する		55 mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。		100 MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。△		① 接触抵抗：55 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10~55 Hz、全振幅 1.52 mm、3 軸方向各 2 時間試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。			○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90~95%中に 96 時間放置する。		① 接触抵抗：55 mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → +15 ~ +35 → +85 → +15 ~ +35℃ 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15分 を 5 サイクル試験する。			○	-
	塩水噴霧	濃度 5%の塩水、48 時間放置する。		① 接触抵抗：55 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	-
	硫化水素	濃度 3 ppm、96 時間放置する。 (試験規格：JEIDA 38)			○	-
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合：はんだ温度 260±5℃ 浸せき時間 10±1秒間		外観の変形及び端子などに著しいガタのないこと。	○	-
		はんだごての場合：こて温度 360℃ はんだ付け時間 5秒以内			○	-
はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃、浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。		はんだ浸せき面の 95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	-	
△の数	訂正記事		設計	検図	年月日	
△	1 DIS-F-00023307		MM. ISHII	HT. YAMAGUCHI	20250613	
備考				承認	KJ. KATAYOSE	20050105
注1. 通電時の温度上昇を含みます。				検 図	HS. OKAWA	20050105
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。				担 当	KT. DOI	20050105
試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。				製 図	KT. DOI	20050105
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-082260-21		
HRS	製品規格表		製品名	FX2BA-**P-1. 27DSA (71)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	△ 1/1		